

科目の種類	選択必修	科目名	日本史A	学 年	3	単位数	3
コ ー ス	スポーツコース						
教 科 書	第一学習社「日本史A 人・くらし・未来」						
副 教 材	なし						
科目のねらい <ul style="list-style-type: none"> ・この科目では、近現代史を中心に学習していきます。 ・基本的な事からを的確にとらえ、歴史全体の流れを理解し、たえずものごとを歴史的にみる態度をやしません。 ・日本が近隣の東アジア諸国とどう関わってきたのか、また、それらの国々が日本の歴史にどんな影響を及ぼしたのかについて考えます。 ・国際化がさげばれている今日において、国際社会の日本を常に念頭におきながら、近代日本の歩みを理解します。 ・多くの歴史的な事件の中から、21世紀をになう私たちの社会に教訓とすべきことがらを考え、明るい未来社会を築こうという意識を持てるようにします。 							
授業の進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書を中心に、講義形式で進めていきます。 ・講義形式で授業をすすめていく中で、「なぜ」「どうして」という問いかけをおりにふれておこなっていくことで、歴史への関心が高まるようにしてすすめていきます。 ・視覚的に実感できる資料をもちいたり、ときにテーマにそくした映画なども使いながら、歴史への理解を深めるとともに興味が湧くようにしていきます。 ・時代によっては、坂本龍馬や福沢諭吉など歴史に大きな影響を与えた人物の目を通して当時の時代状況を把握していきます。また、近代学習のポイントになるようなところで、たとえば「自由の流行と演説ブーム」、「憲法と女性」というような角度からも歴史を捉えて歴史への理解を深めていくようなことも行います。 							
より良く学習を進めるためのアドバイス <ul style="list-style-type: none"> ・「なぜそうなったのか」「この出来事にはどんな意味があるのか」といった疑問をもつと、歴史を学ぶことが楽しくなり、歴史の流れも理解しやすくなります。 ・歴史の「事実」は1つですが、歴史の「見かた」は1つではありません。いろいろな角度から歴史を考えることが、歴史への深い理解につながります。 ・歴史上の出来事を、単なる過去の出来事としてみるのではなく、私たちの生きざまや、今の社会と関連させてみましょう。そうすれば、歴史に対する興味がわいて、知識も自然と身についてきます。そのために、できるだけ新聞を読んでください。テレビで歴史ドラマやドキュメント番組を見たり、歴史の現場に足を運んでみるのもよいでしょう。あなたの「世界」が広がっていけば、歴史はより身近な存在になるはずです。 							
評価方法 <p>○テストについて</p> <p>歴史を理解する上での基本事項と時代を象徴する人物や出来事について出題します。教科書の基本事項、授業で話したポイントについて、その理解を問う問題です。</p> <hr/> <p>○平常点について</p> <p>授業態度、授業中の質疑応答、出席状況、また確認テストや課題レポート、ノート、プリントの整理なども加味して総合的に評価します。</p>							

学期	学 習 単 元	学 習 の 内 容 と ね ら い
前 期	1. 近代日本の形成と19世紀の世界 ① 国際環境の変化と幕藩体制の動揺 ② 明治維新と近代国家の形成	① 列強の接近や社会・経済の変化、また学問・思想の発展が幕藩体制にどのような影響を及ぼしていったのかについて学習します。 ② 開国が日本の社会やその後の政局にどんな影響を与えたのか考えます。 ・幕府が滅亡していく経緯について学習します。 ・明治新政府が行った様々な事業、廃藩置県・地租改正・殖産興業・富国強兵・四民平等などそれぞれどんな意味を持つのか考えます。 ・大日本帝国憲法がどのようにして成立したのか、またこの憲法はどのようなものか学習します。
	第 1 回	回 定 期 考 査
後 期	2. 近代日本の歩みと国際関係 ① 国際関係の推移と近代産業の成立	① 不平等条約改正のあゆみや日清・日露戦争の原因とその結果について学習します。また、近代産業の発展とそれにともなう労働・社会運動の発生について学習します。
	第 2 回	回 定 期 考 査
後 期	② 政党政治の展開と大衆文化の形成	② 大正政変とその後の民衆運動の高揚が政治にどんな影響を与えたのか考えます。 ・第1次世界大戦がどうして起きたのか考え、またこれに日本はどのように対応したのか学習します。 ・第1次世界大戦後の民族運動の高まりに、日本はどのように対処したのか、また大戦後の軍縮の動きと協調外交について学習します。 ・大戦後の民主主義の風潮が、社会主義運動を広げていったことについて学習します。
	第 3 回	回 定 期 考 査
後 期	③ 第二次世界大戦と日本 3. 第二次世界大戦後の日本と世界 ① 戦後の政治と社会	③ 戦後恐慌・震災恐慌・金融恐慌・世界恐慌・昭和恐慌と連続する恐慌は、当時の社会や政治・外交にどんな影響をもたらしたのか考えます。 ・満州事変や五・一五事件、二・二六事件がどうして起きたのか、またそれらを通じて軍部がいかに台頭していったのかについて学習します。 ・日中全面戦争からどのような経緯で太平洋戦争に突入していったのか学習します。 ・長期の戦争が国民生活にどんな影響を与えたのか考えます。 ・大東亜共栄圏とはどのようなものかについて学習します。 ① GHQの占領政策と民主化政策について学習します。日本国憲法がどのようにして制定されたのか学習します。 ・大戦後の東西冷戦が日本の占領政策にどのような変化をもたらしたのかについて学習します。 ・朝鮮戦争とその間に調印されたサンフランシスコ平和条約、日米安全保障条約の意味について考えます。
	第 4 回	回 定 期 考 査
後 期		
	第 5 回	回 定 期 考 査